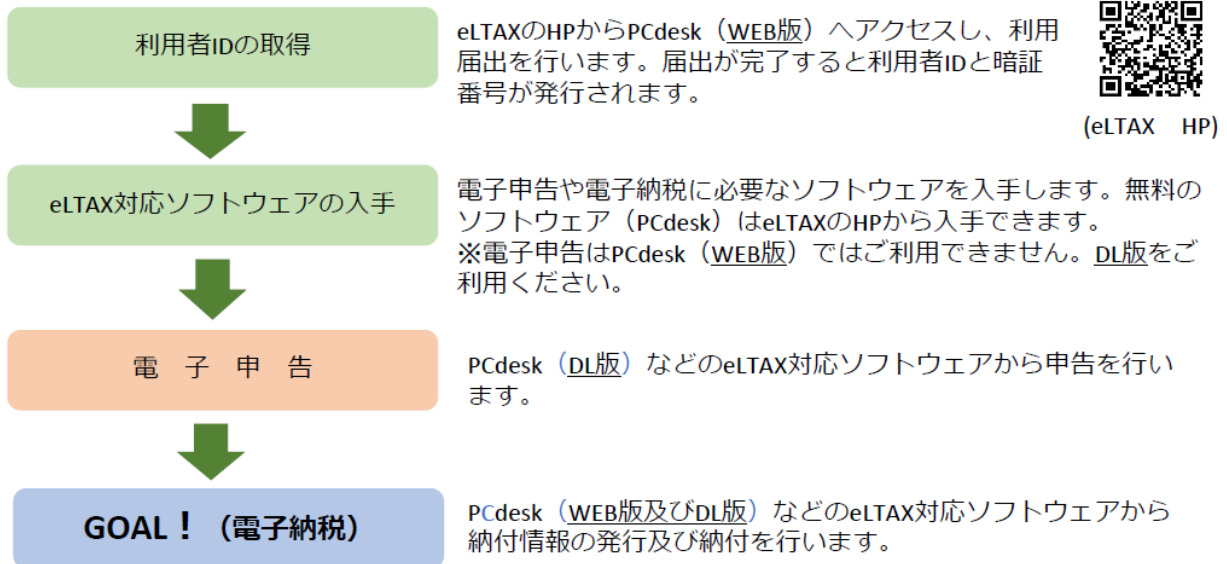


eLTAX 利用の流れ

1 ご利用の流れ



注意点

☆利用者IDについて

利用者IDは、納税者である法人または税理士等の代理人が取得することができます。
税理士等の代理人が納税者である法人の利用者IDを代理取得し電子申告を行った場合、利用者IDと暗証番号を共有すれば法人も電子納税をすることが可能となります。

利用者ID等の共有の例

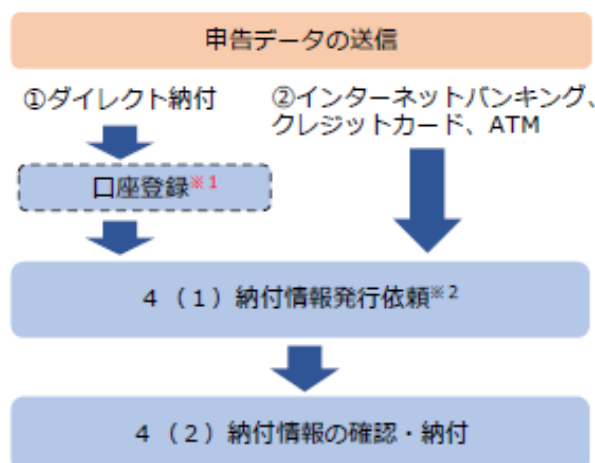


※税理士・法人の双方がeLTAXを利用する場合は、ID等の管理に十分ご注意ください。

2 電子申告の流れ



3 電子納税の流れ



※1
口座振替依頼書の送付から口座登録完了まで最大1カ月程度の時間を要しますので、確定申告時には余裕を持った手続きをお願いします。

※2
みなし・見込・更正・決定分の納付であれば、電子申告データに基づかない納付が可能です。

【ダイレクト納付のための口座登録の流れ】

ダイレクト納付とは、あらかじめ登録した口座から税額を引き落とす納付方法です。
口座登録の流れは以下のとおりです。

①eLTAXにログインし、メインメニューの「納税に関する手続き」をクリックします。



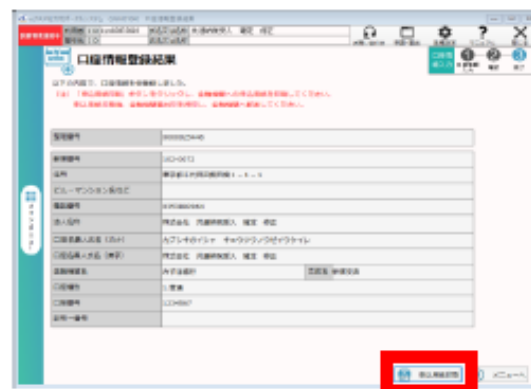
②納税メニュー内の「口座情報の登録・変更」をクリックします。



③「口座情報入力」画面にて必要事項を入力し、「次へ」をクリックします。「口座情報登録確認」画面に進むので、問題なければ「次へ」をクリックします。



④「口座情報登録結果」が表示されます。画面下部の「申込用紙印刷」をクリックすると口座振替依頼書が印刷されるので、金融機関へ郵送します。



4 電子納税の方法

(1) 納付情報発行依頼（電子申告したデータをもとに納付を行う場合）

① eLTAXにログインし、メインメニューの「納税に関する手続き」をクリックします。



② 納税メニュー内の「電子申告連動」をクリックします。



③ 「納付対象申告一覧」画面にて納付したいデータを検索し、データを選択したら「次へ」をクリックします。



④ 「納付・納入金額一覧」画面を確認し、問題がなければ「次へ」をクリックします。次の「納付・納入金額確認」画面でも「次へ」をクリックすると発行依頼が完了します。



(2) 納付情報の確認・納付

① 納税メニューの「納付情報の確認・納付」をクリックします。



② 「納付情報一覧」画面で納付可となっている納付情報を選択し、「次へ」をクリックします。



③「納付情報確認」画面で納付情報を確認し、問題なければ「次へ」をクリックします。

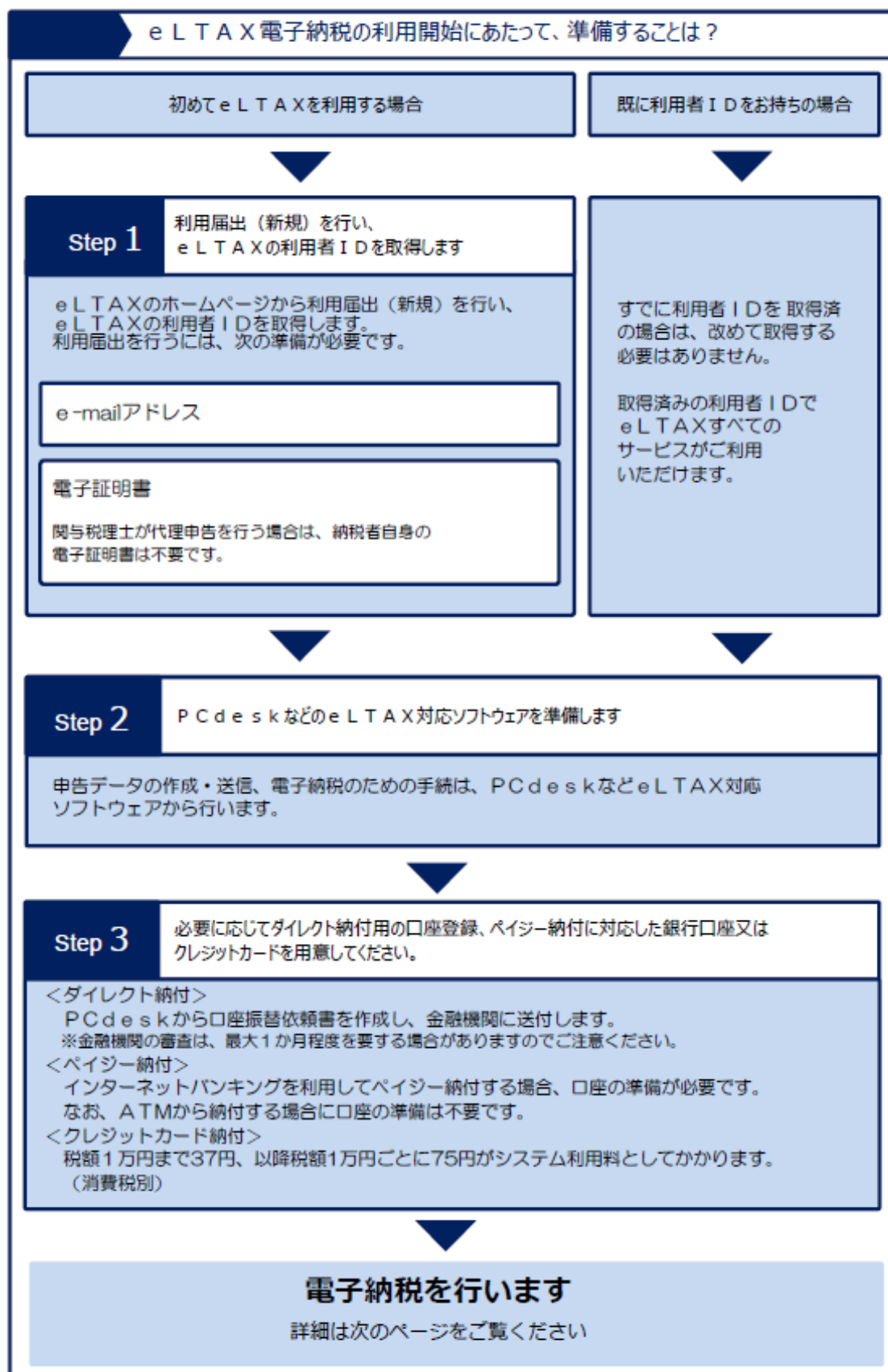
④「納付方法選択」画面が表示されるので、納付方法を選択し「次へ」をクリックします。

⑤納付手続きが完了すると「納付確認」画面が表示されます。

【納付方法選択時の注意点】

- ・インターネットバンキング、クレジットカードを選択した場合は外部サイトへ遷移します。
- ・ダイレクト納付の場合は即時納付と期日指定納付のいずれかを選択します。
- ・クレジットカード納付の場合は税額に応じたシステム利用料（1万円まで37円、それ以降1万円ごとに75円（消費税別））がかかります。システム利用料は、納付方法選択画面上で試算することができます。

○利用開始準備フロー



電子納税手続きの詳細は？

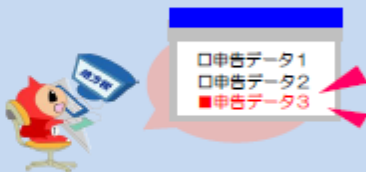
申告データをもとに納付手続きを行う場合

納付用の基本情報を入力して納付手続きを行う場合

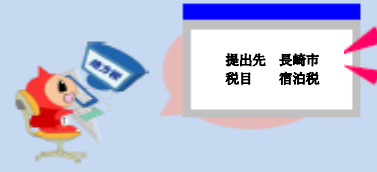
Step 1 あらかじめe L T A Xで
電子申告します。

Step 1 納付する税目の利用届出を
提出します。

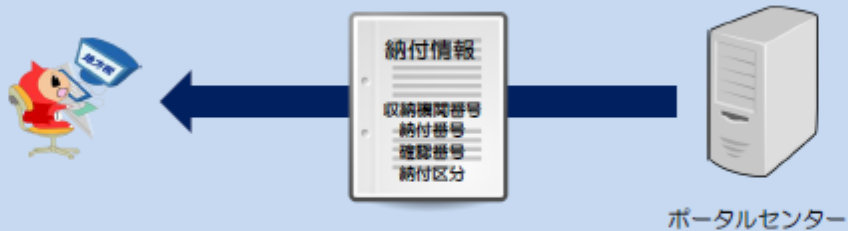
Step 2 対象となる申告データを選択し、
納付情報発行依頼を送信します。



Step 2 納付用の基本情報を入力し、
納付情報発行依頼を送信します。



Step 3 納付情報を受け取り、内容を確認します。



Step 4 下記いずれかの方法で納付します。



下記のいずれかの方法で納付できます！
○ダイレクト納付
○Pay-easy（ペイジー）
○クレジットカード納付



領収証書は発行されませんのでご注意ください

○補足説明事項

1 共通納税について

共通納税とは、マルチペイメントネットワークの仕組みを利用して、自宅やオフィスから、地方税の納税手続きを電子的に行うことです。共通納税は、全ての地方公共団体へ一括して納税することができます。

共通納税システムは下記の4点が大きな特徴です。

- ①全地方公共団体へ電子納付が可能
- ②複数の地方公共団体への一括納付が可能
- ③ダイレクト納付が可能
- ④地方公共団体が指定する金融機関以外からも納付が可能

2 複数の地方団体への納付について

同一税目、同一申告区分で、同じ事業年度単位については、複数の地方公共団体の税金をまとめて納付することができます。

3 代理人による納付

e L T A X上であらかじめ納税代理権限の承認と、事前口座登録をすることにより、ダイレクト方式を利用して代理人が納税することができます。

4 領収証書の発行について

e L T A Xによる電子納税では、領収証書は発行されません。

領収証書が必要な場合は、従来どおり納付書により金融機関や市役所の窓口で納付していただく必要があります。

5 書面申告（手書き）での e L T A X 電子納税の受付可否について

e L T A Xによる電子納税は、電子申告データをもとに行うため、書面により申告した場合は電子納税できません。手入力による納付情報の作成が必要となります。

ただし、e L T A Xを利用して電子申告した場合でも、従来どおりの納付書による窓口納付は可能です。

6 電子納税のタイミングについて

電子申告した場合、電子申告データを送信してから、納付情報発行依頼を行えるようになるまでの時間と、納付情報発行依頼を行ってから、納付情報が発行されて手元に届き、電子納税を行えるようになるまでの時間は、それぞれ数分かかります。

そのため、電子納税を行う際には、これらの時間を見込んで手続を行ってください。

◎急ぎの支払いの場合、利用可能となる時間の確保やシステムメンテナンスなどの利用停止の影響がないか事前に確認する必要があります。

7 e L T A X 電子納税の領収日について

① ダイレクト納付の場合

指定した日に引き落としが行われ、その時点が領収日となります。

② ペイジー納付の場合

金融機関の預貯金口座から即時に引き落としが行われ、その時点が領収日となります。

③ クレジットカード納付の場合

納付手続きを行った時点が領収日となります。

8 電子納税が利用できる金融機関について

対応している金融機関は eLTAX ホームページで公開しています。

詳細は以下をご覧ください。

◆ 共通納税対応金融機関 <https://www.eltax.lta.go.jp/kyoutsuunouzei/kinyukikan/>

9 e L T A X 電子納税利用の手数料について

e L T A X の電子納税の機能を利用するにあたっては、ダイレクト納付及びペイジー納付の場合は手数料はかかりません。

ただし、納付前に A T M で現金を引き出すときや、時間外に A T M で納付する際に、手数料がかかる場合があります。詳しくは、ご利用の金融機関までお問い合わせください。

クレジットカード納付を行った場合、税額 1 万円まで 37 円、以降税額 1 万円ごとに 75 円がシステム利用料としてかかります。(消費税別)

10 e L T A X 電子納税の利用時間について

平日の 8 時 30 分から 24 時までご利用できます (12/29～1/3 は除く)。

休日のご利用可能日につきましては以下をご確認ください。

◆ e L T A X ホームページ

<https://www.eltax.lta.go.jp/><https://www.eltax.lta.go.jp/>

11 電子納税納付後の納税証明取得について

e L T A X 電子納税により納付をした後、申告、納付と同時、または 1～2 週間以内に納税証明を申請される場合は、申請者の本人確認書類 (申請者が代理人の場合は、委任状等の代理人であることが確認できる書類も必要です) とあわせて、

① 納税を行ったことがわかる明細 (eLTAX から出力できる)

を持参のうえで、納税証明を申請してください。

この明細がないと納税の確認ができず、納税証明の発行ができない場合がありますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。